笑顔あふれる うのばいいきいき祭り

12 月 1 日、第 10 回大野原（うのばい）いきいき祭りが大野地区公民館別館（旧大野小中学校）で開催されました。毎年 1,000 人近くの来場者で賑わう本イベントでは、当日は午前 9 時前から開場を待つ人々の行列ができていました。会場では、この日が解禁日となる大野原地区特産の「つらさげ芋」の販売や豚汁の振る舞い、マス釣り体験などが行われました。また、10 回目となる今回は、つらさげ芋を使って作られた焼酎「大野原（うのばい）」も販売され、たくさんの人々で賑わいました。

前田洋平さん 伝統的工芸品産業功労者等表彰

11 月 29 日、令和元年度伝統的工芸品産業功労者等表彰が福岡市で行われ、前田洋平さん（柊原地区）が九州経済産業局長表彰を受賞されました。これは、伝統的工芸品に携わる功労者を表彰し、工芸品の浸透と従事者のモチベーション向上を目的として行われているものです。前田さんは大島紬織物協同組合の専務理事を務められ、職人の養成や工芸品の普及に尽力されています。前田さんは「大島紬のブランドを守ってくることができました。今後もこの伝統を大切に受け継いでいきたいです」と話されました。

サンタとあそぼー クリスマス会

12 月 8 日、第 5 回サンタとあそぼークリスマス会が開催されました。これは毎年、垂水市商工会女性部が主催しているもので、当日は、垂水小学校の金管バンドの演奏や、サンタやたるたると「パプリカ」のダンスを踊ったり、じゃんけんゲーム、お絵かき大会表彰式なども行われ、子どもたちが大いに盛り上がりました。

▲商工会女性部の皆さん

地域の思いを込めて 台風第 19 号災害義援金

12 月 3 日、垂水校区振興連と垂水地区公民館が台風第 19 号災害義援金を垂水市社会福祉協議会へ贈呈しました。この義援金は、垂水校区の各振興会、垂水地区公民館が協力し集めたもので、垂水地区公民館・橋口敬二館長は「地域の皆さんの温かい心で集まりました。被災地の方々へこの思いが届けばと思います。今後も地域の助け合いを大切にしていきたいです」と話されました。今回の義援金は、総額 808,520 円が集まり、垂水市社会福祉協議会から日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

垂水高校 台風第 19 号災害義援金

12 月 2 日、垂水高校生徒会の皆さんが台風第 19 号災害義援金を垂水市社会福祉協議会へ贈呈しました。この義援金は、生徒たちが道の駅たるみずはまびらなどで募金活動を行って集めたもので、生徒会会長・上山千輝さん（1 年生）は「3 年前の台風 16 号災害で支援いただいたので、恩返しの気持ちで活動しました。たくさんの人たちに募金をしてもらい、とても温かい気持ちになりました」と話しました。今回の義援金は 91,012 円で垂水市社会福祉協議会から日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

故・森田徹氏 叙位伝達

12 月 9 日、故・森田徹氏に内閣府から叙位「従六位」が授与され、妻・智子さんへ坂元教育長から伝記（証書）が手渡されました。森田氏は、県の公立中学校の教育職員として 34 年間、学校教育の振興に貢献され、退職後は垂水市社会教育指導員を勤めるなど社会教育の発展にも尽力されました。平成 12 年に垂水市社会教育功労者賞、同 27 年に高齢者叙勲・瑞宝双光章も授与されており、生前の功績が高く評価されたことにより今回の叙位となりました。